


















とちぎSDG s 推進企業登録制度 SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

様式3号

カテゴリ	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当			期待レベル	具体的な取組 (県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。)	SDG sのゴール・ターゲットのマッピング																					
		環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17					
環境	16 【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	○			応用	自社の水源を含む水利用状況を把握し、使用量削減等の計画を策定している。										6.4 6.6												
	17 【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	○	○	○	応用					3.9							6	7				12	13.3	14	15			
	18 【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している				○	応用										12.6												
	19 【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	○				応用								7.2								13						
	20 【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	○			○	応用	環境にやさしい竹を使用したバンパータイプのカトラリーセットを仕入れ販売している										12.2	13	14	15								
	21 【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	○			○	応用	使用できない着物や帯をリメイクしてつくったアクセサリーの販売をしている										6.3			11.6	12 12.5	13	14	15				
公正な 事業 慣行	22 【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している		○		基本	汚職・贈収賄禁止等を含む行動規範の整備と社内浸透																				16 16.5		
	23 【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している		○		基本	不正競争行為を含む行動規範の整備と社内研修の実施																				16		
	24 【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている				○	基本	製品開発における特許侵害調査									8.2 8.3		9										
	25 【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している		○			基本	社内研修を行い情報管理ルールの周知徹底を図っている																			16		
	26 【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している		○			応用	製品の原材料サプライチェーンの把握																			16		
27	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害（低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等）の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）のための取組を要請している	○	○	○	応用	取引先との対話を通じた人権侵害防止等の取組状況の確認活動										5		8		10	12	13	14	15	16	17		
製品・ サー ビス	28 【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している		○	○	基本	製品・サービス使用時に想定されるリスクの洗い出しと対策。サービスを受けるうえでの、注意事項を伝えている。				3.9											12.4							
	29 【品質保証】 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している				○	基本	顧客からのクレーム対応など、品質を保証する仕組みを構築。顧客の声を社内共有するための基本方針・体制・ルールの策定。											9										
製品・ サー ビス	30 【環境配慮製品】 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	○		○	応用	商品企画におけるライフサイクルでの環境影響の把握。											6				12	13	14	15				
	31 【社会課題解決製品・サービス】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている	○	○	○	応用	特定の社会課題解決をテーマとした製品開発の推進。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17					

とちぎSDG s 推進企業登録制度 SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

様式3号

カテゴリー	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当			期待レベル	具体的な取組 (県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。)	SDG sのゴール・ターゲットのマッピング																		
		環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
																									
3																									
4																									

【記載留意事項】

- SDG sのゴール・ターゲットのマッピングについては、各項目について、ゴールやターゲットに直接的に当てはまる場合は**黒字**、間接的（結果として）に寄与する場合は**赤字**で番号を記載しています。（SDG sのゴール・ターゲットのマッピングの整数はSDG sのゴール（例：7）を表し、小数点を含む数字はターゲット（例：7.3）を表しています。）
- 「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。

なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に**【予定】**と記載してください。）

- 「非該当」のものについては、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）該当しない場合にその理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- 「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。（※えるぼし認定、森林認証制度 など）